

令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事

伊 那 市

清水設計事務所

[illegible]



7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

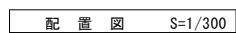
7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装				
	[7.3.2～7]					[9.1.1、3～6]			[7.2.1～7]			[7.3.2～7]		[7.4.2、3]	
	[7.3.2～7]					[9.2.1～4]			[7.5.2～7.12.2]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	
	[7.3.2～7]					[9.3.2～4]			[7.3.2～7]			[7.3.2～7]		[7.3.2～7]	

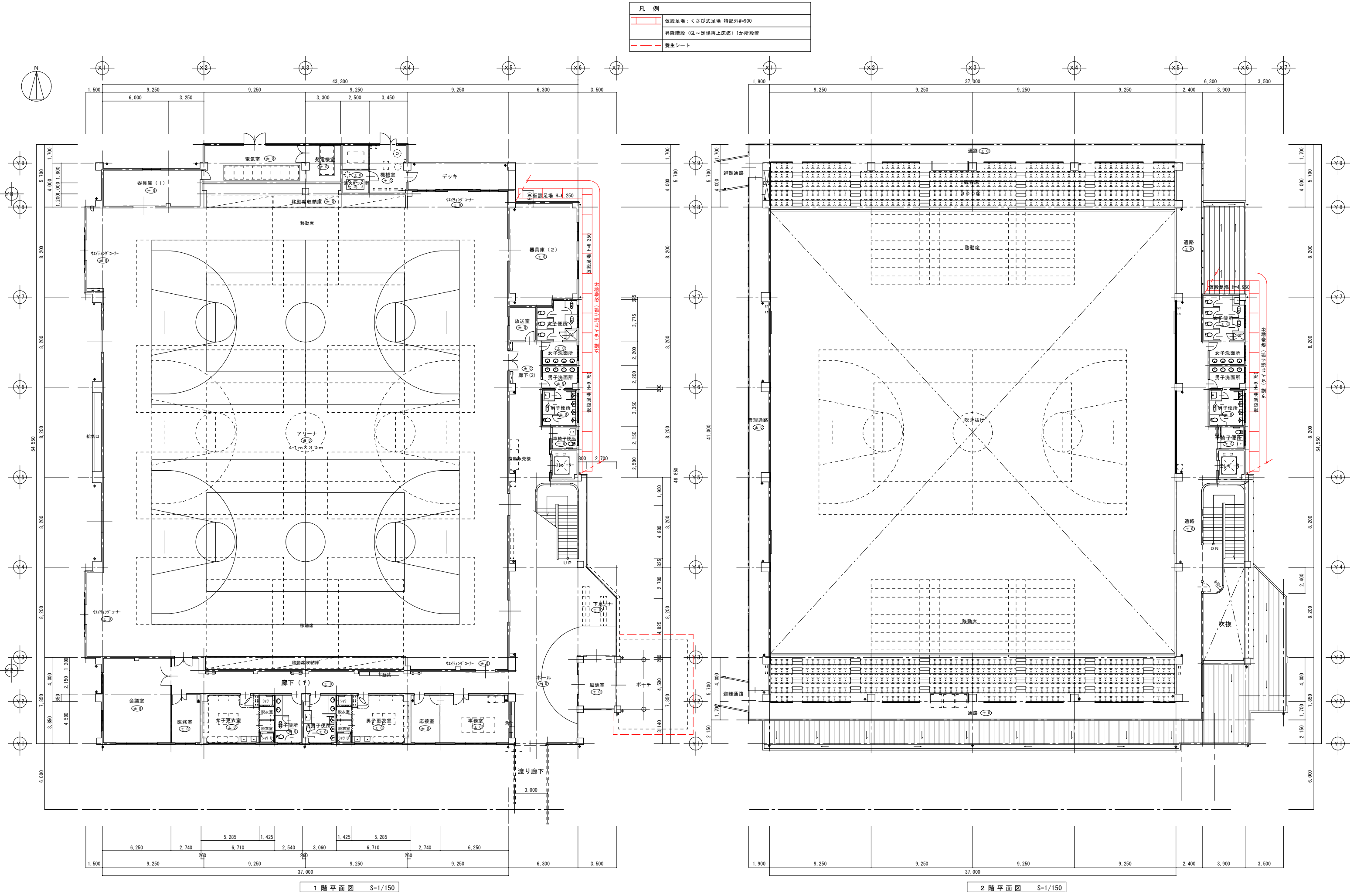
7 塗 装 改 修 工 事	① 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7.1.3]	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（209F-1面、209F-面、せっこうF-面、せっこうF-ド面、その他F-ド面）の塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り〔  〕 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※RB種 ・RA種 ・RC種	② PCB含有シーリング材 処分	② 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整	8 耐震改修工事	③ 素地ごしらえ	④ 錆止め塗料塗り	⑤ 塗装
---------------------------------	------	--	---------	--	---------------------	--------	---	-------------	----------	-----------	------



伊 那 市



A1版:100%、A2版:71%、A3版:50%



1 階平面図 S=1/150

2 階平面図 S=1/150

特記事項

長野県伊那市高遠町西高遠1649-1

清水設計事務所

一級建築士事務所登録(伊那)H第14153号
管理建築士 一級建築士登録第117275号

TEL: 0265-94-3878
E-mail: jcfd0420nifty.com

構造設計一級建築士
第1987号

清水 裕 明

工事名

令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事

図名 メインアリーナ

縮尺: A1版

平面図 仮設計画図

1/150

管理番号

2608

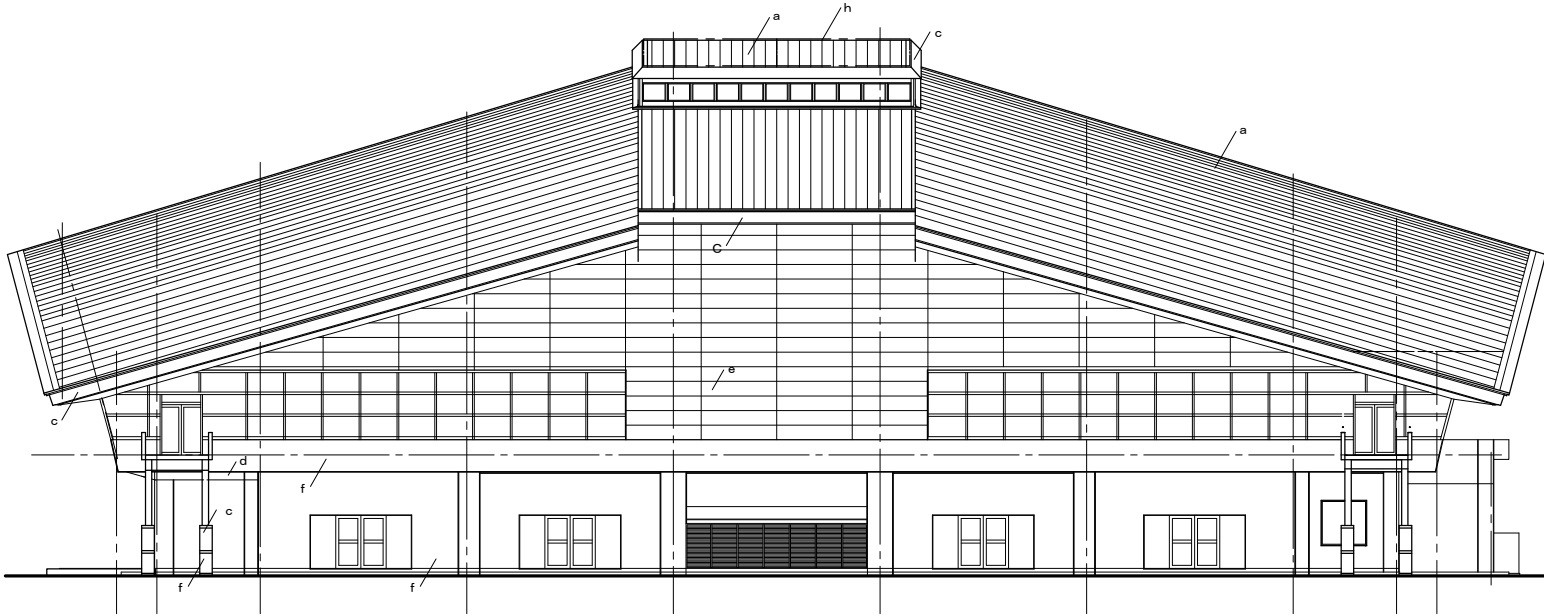
図面番号

B-01

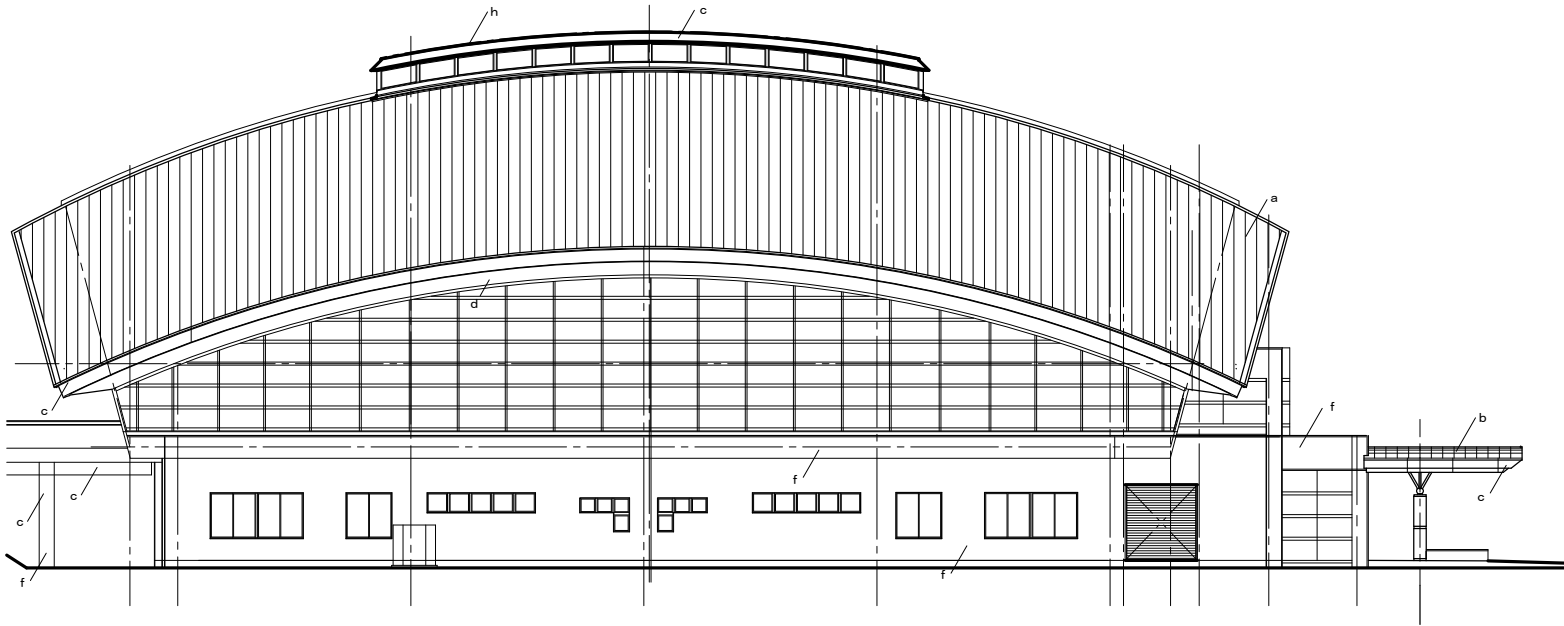
A1版: 100%、A2版: 71%、A3版: 50%

凡例（既存）	
a	アルミ合金メッキ鋼板フッ素樹脂焼付塗装70.4立ハゼ葺
b	アルミ合金メッキ鋼板フッ素樹脂焼付塗装70.4フラット葺
c	垂鉛メッキ鋼板FUE・B71.6折曲げ加工
d	軒天ボード 715 W=455（AEP塗装共）
e	中空セメント押出し成形（磨き板）726メタリックフッ素樹脂工場塗装品
f	塗装合板型枠コンクリート打ち放し撥水材吹付けセバ穴面内仕上（目地割付け）
g	磁器質50ニ丁タイル張り下地モルタル【撤去】
	目地シーリング【撤去】
h	避雷用導体
i	アルミ笠木

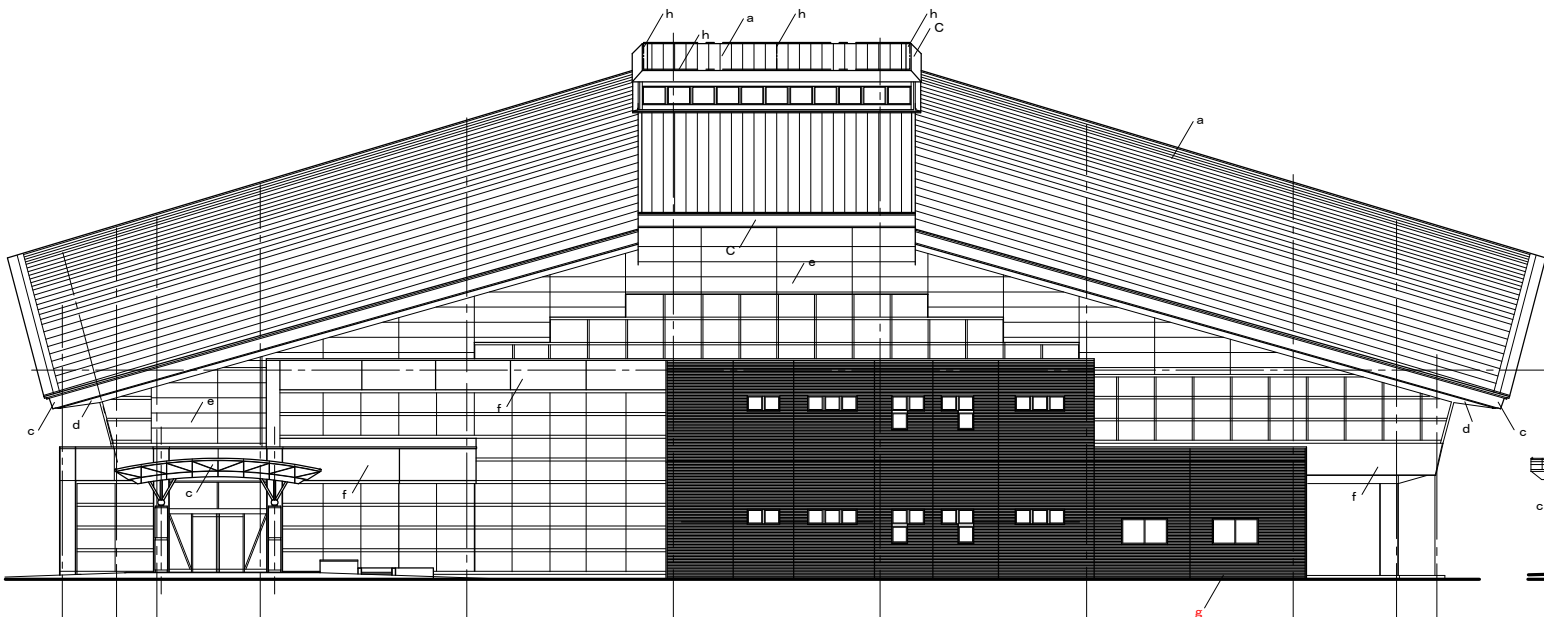
凡例（改修）	
g	下地調整：ポリマーセメントモルタル塗 複層塗材RE（上塗材：シリコン系）



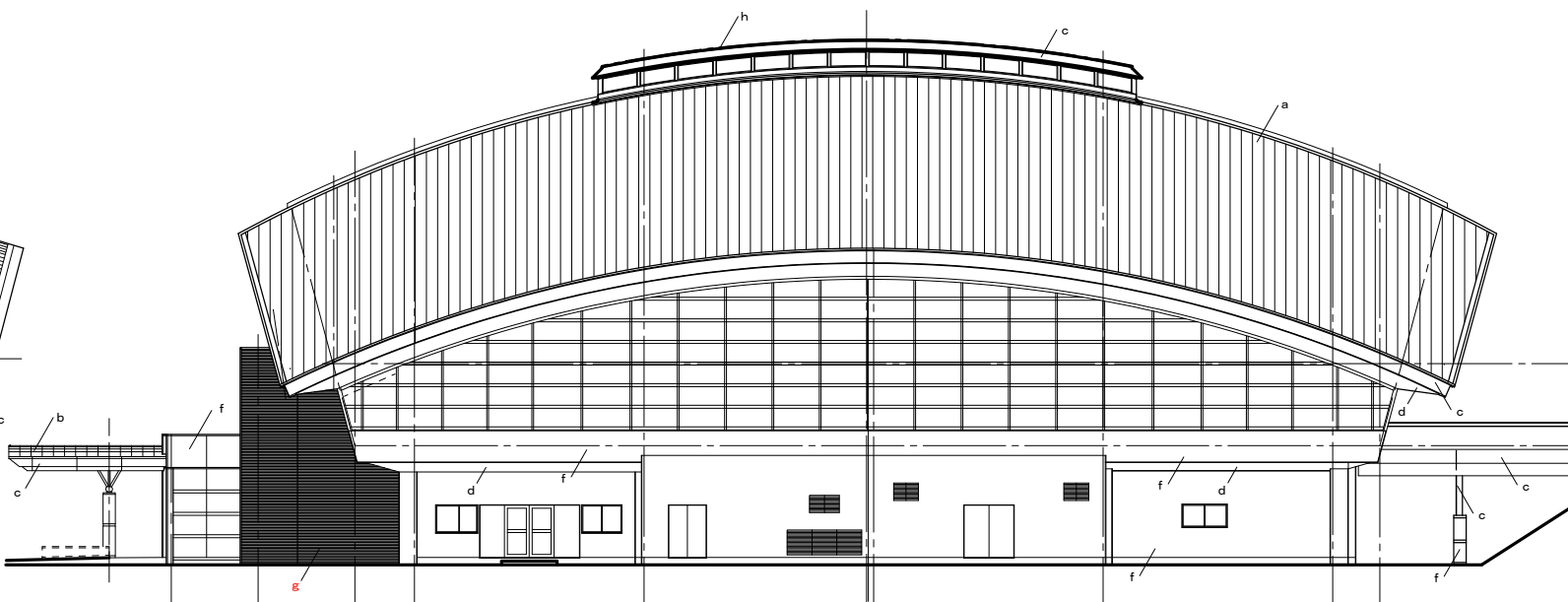
西立面図 S=1/150



南立面図 S=1/150



東立面図 S=1/150



北立面図 S=1/150

特記事項

長野県伊那市高遠町西高遠1649-1

清水設計事務所

一級建築士事務所登録(伊那)H第14153号
管理建築士 一級建築士登録第117275号

TEL: 0265-94-3878

E-mail: jcf00420@nifty.com

構造設計一級建築士

第1987号

清水 裕 明

工事名

令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事

図名 メインアリーナ

立面図

縮尺: A1版

1/150

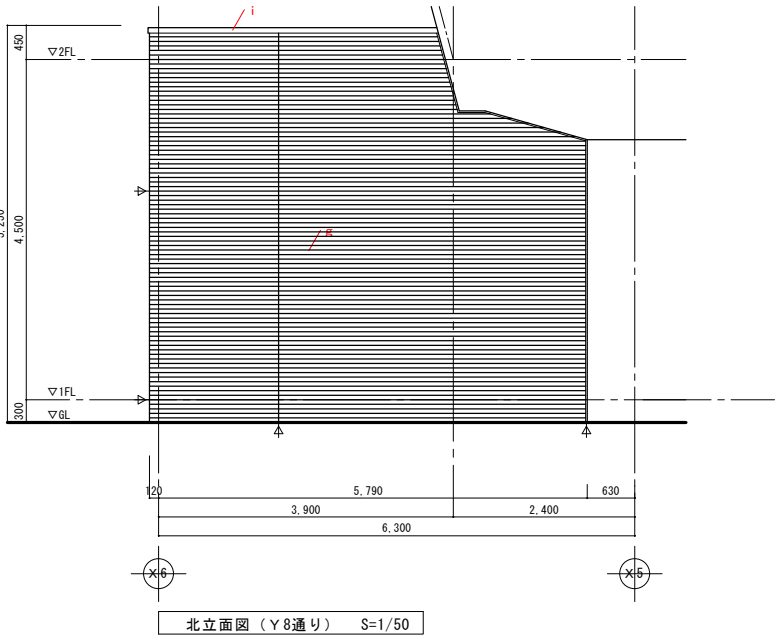
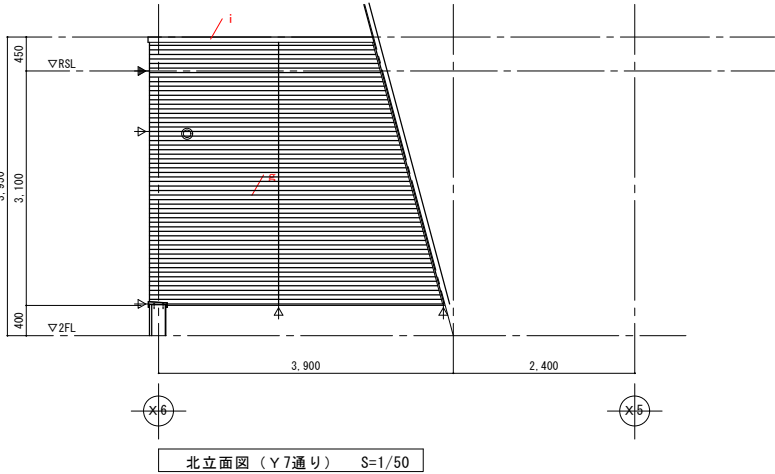
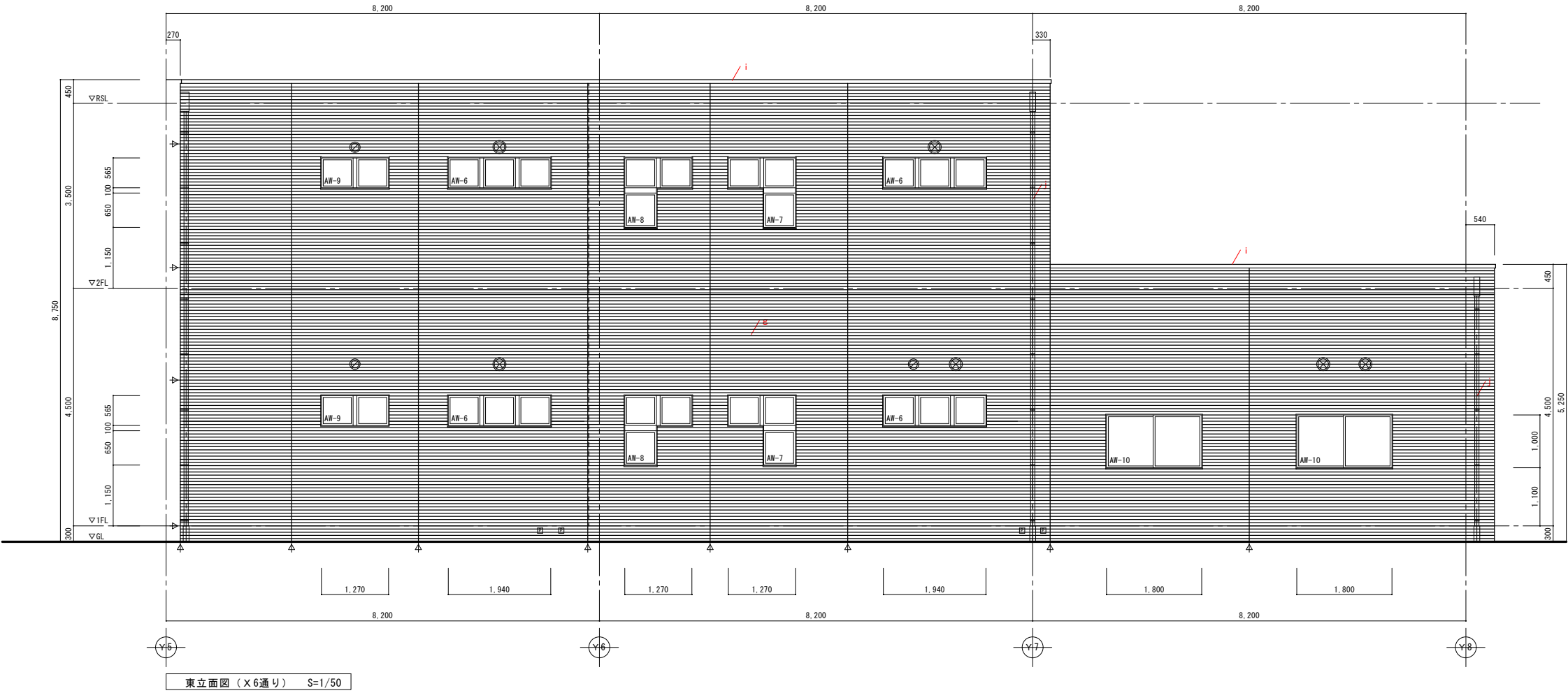
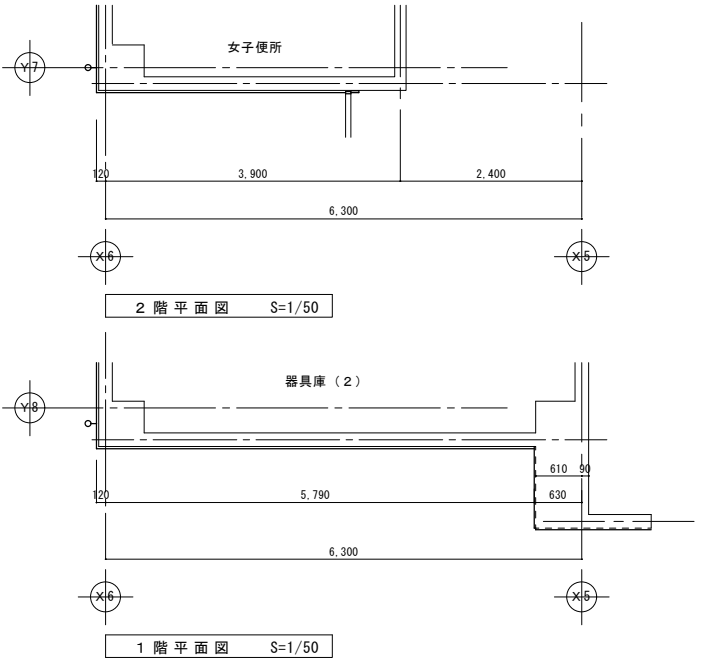
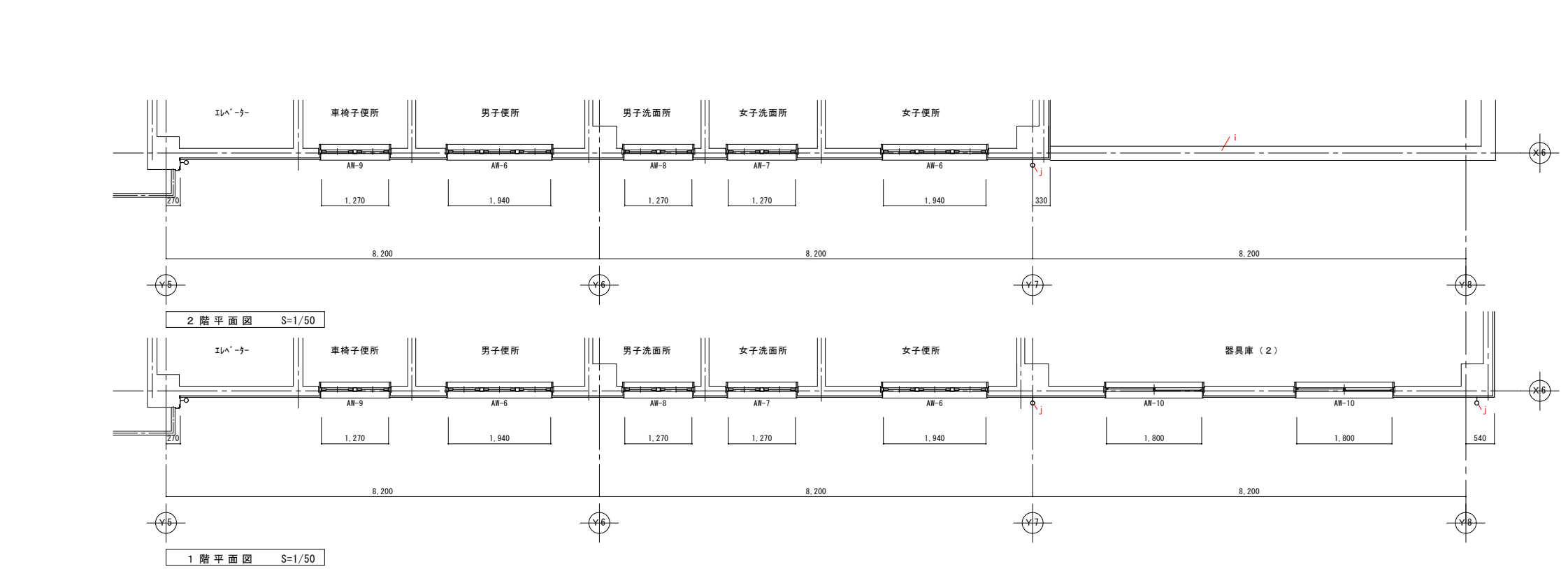
管理番号

2608

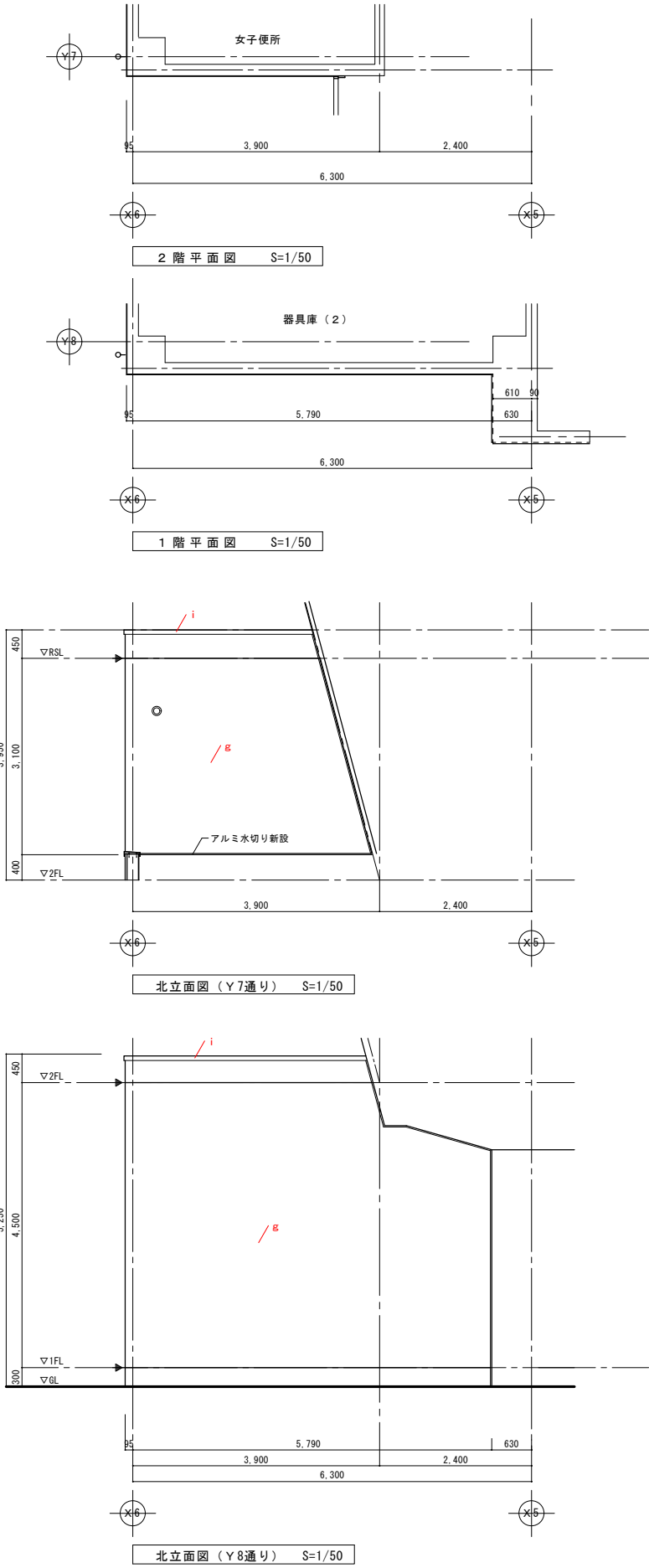
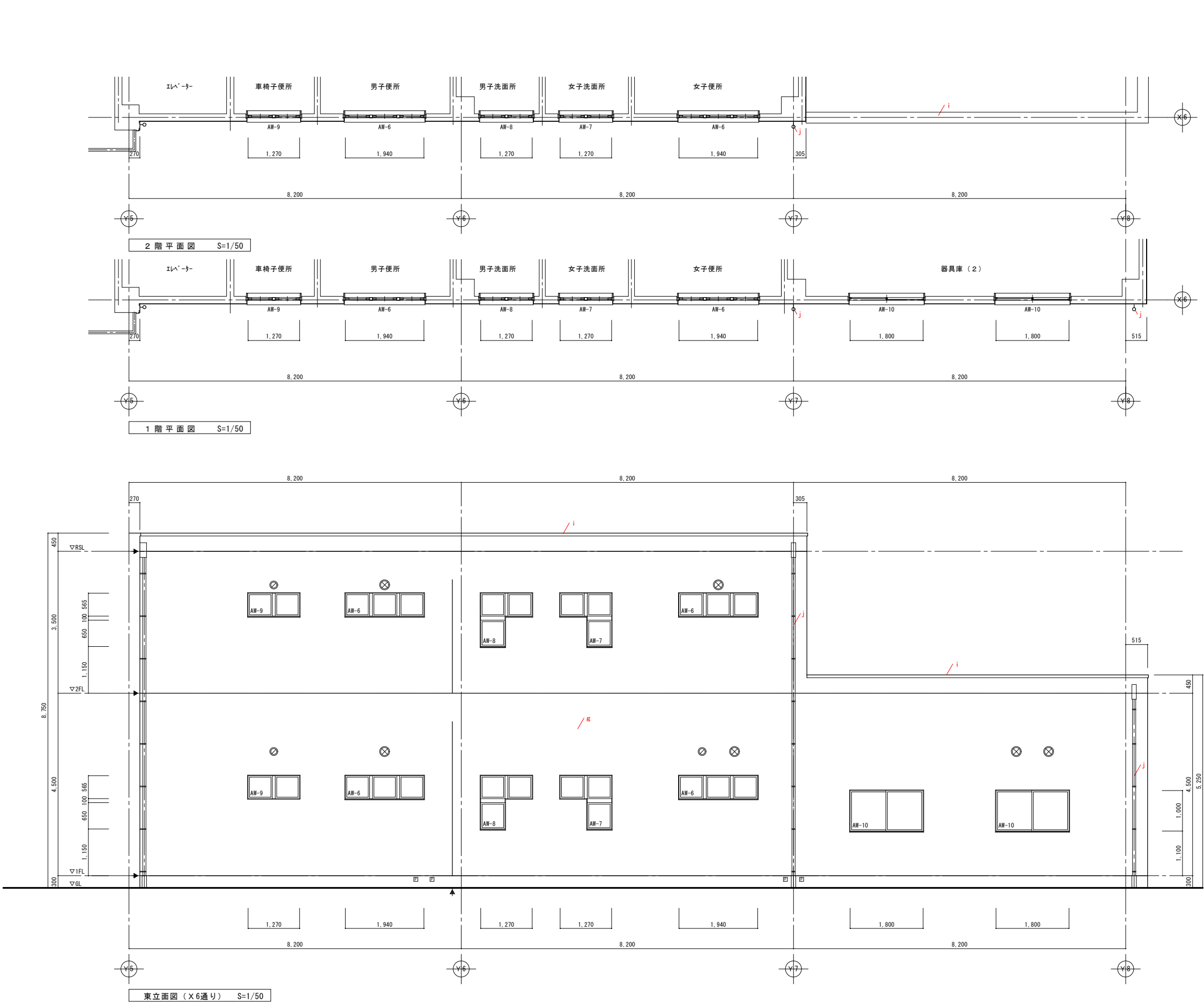
図面番号

B-02

A1版: 100%、A2版: 71%、A3版: 50%

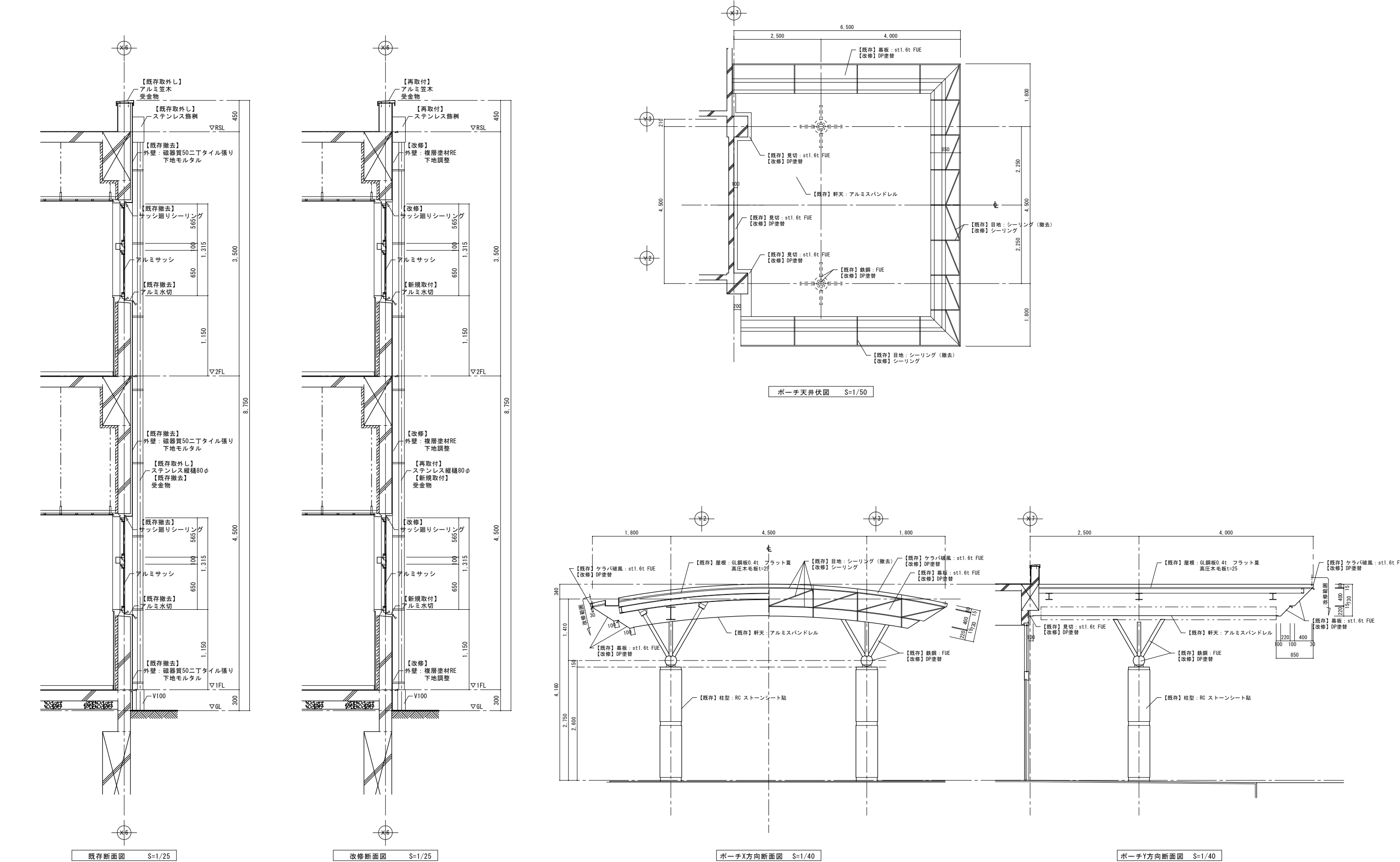


凡 例			
	タイル目地シーリング撤去		換気フード200φ：取外し、清掃、再取付（6か所）
	アルミ笠木【取外し】		換気フード150φ：取外し、清掃、再取付（3か所）
	縦樋【取外し】		換気フード100φ：取外し、清掃、再取付（1か所）
	磁器質50ニ丁タイル張り下地モルタル【撤去】		接地極埋設表：取外し、再取付（4か所）



凡 例			
	打継ぎ・耐震スリット目地シーリング新設		換気フード200φ：取外し、清掃、再取付（6か所）
	アルミ笠木【再取付】		換気フード150φ：取外し、清掃、再取付（3か所）
	堅樋【再取付】		換気フード100φ：取外し、清掃、再取付（1か所）
	下地調整：ポリマーセメントモルタル塗 複層塗材RE（上塗材：シリコン系）		接地極埋設表：取外し、再取付（4か所）

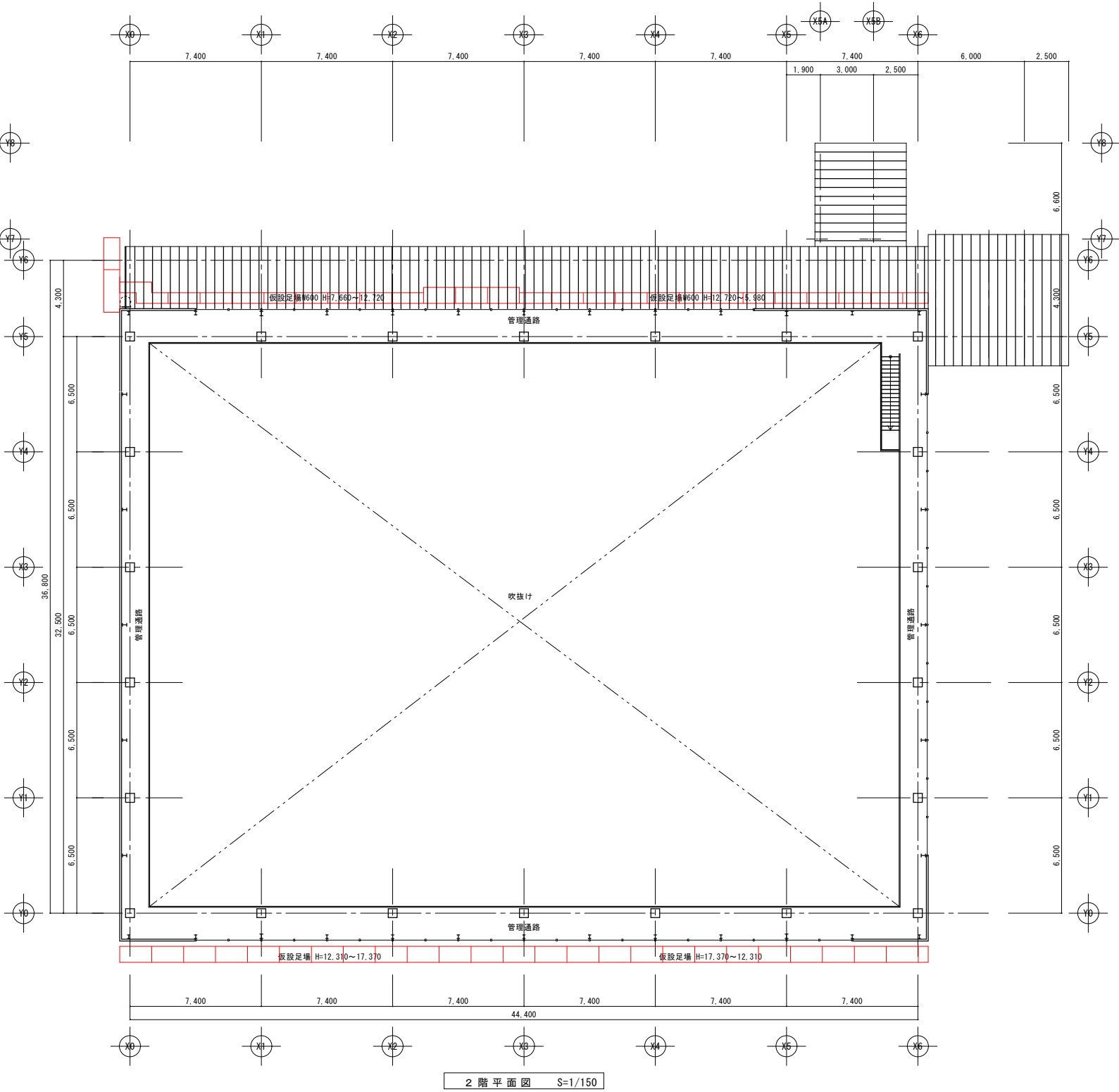
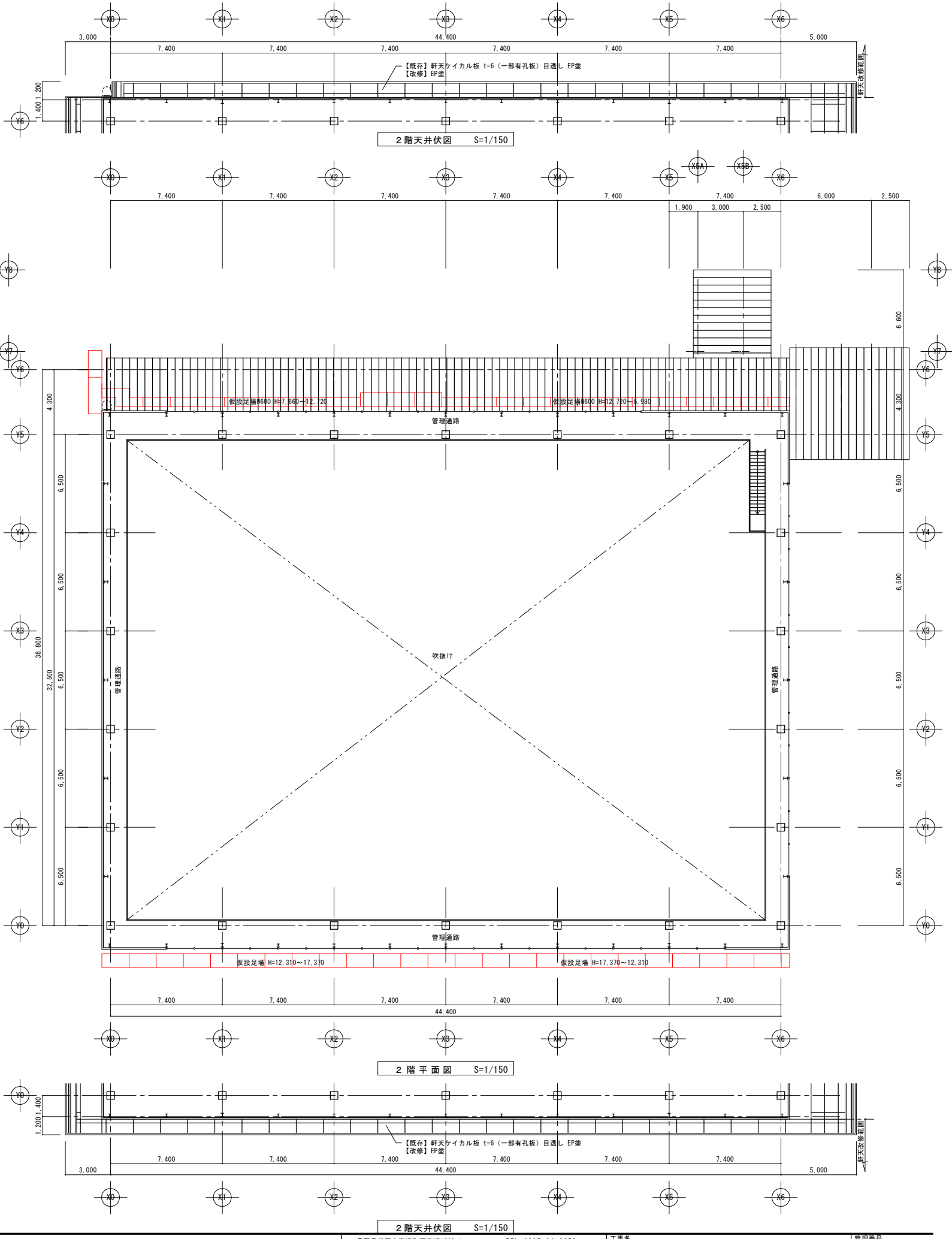
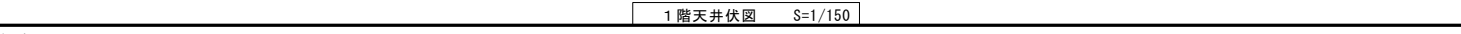
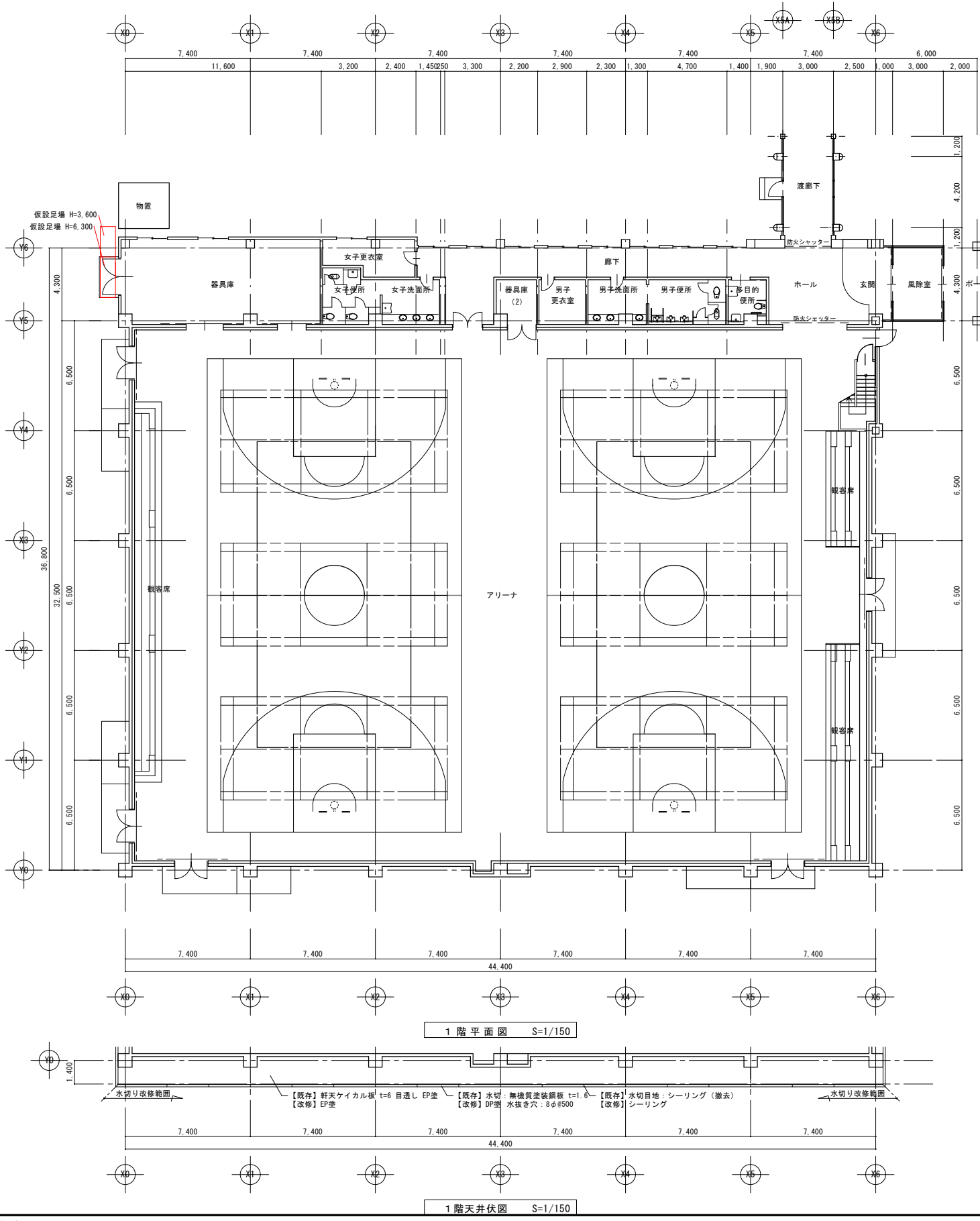
その他改修
1. サッシ廻りシーリング打
2. 水切廻りシーリング打



凡 例	
▲	シーリング (既存撤去、新設)

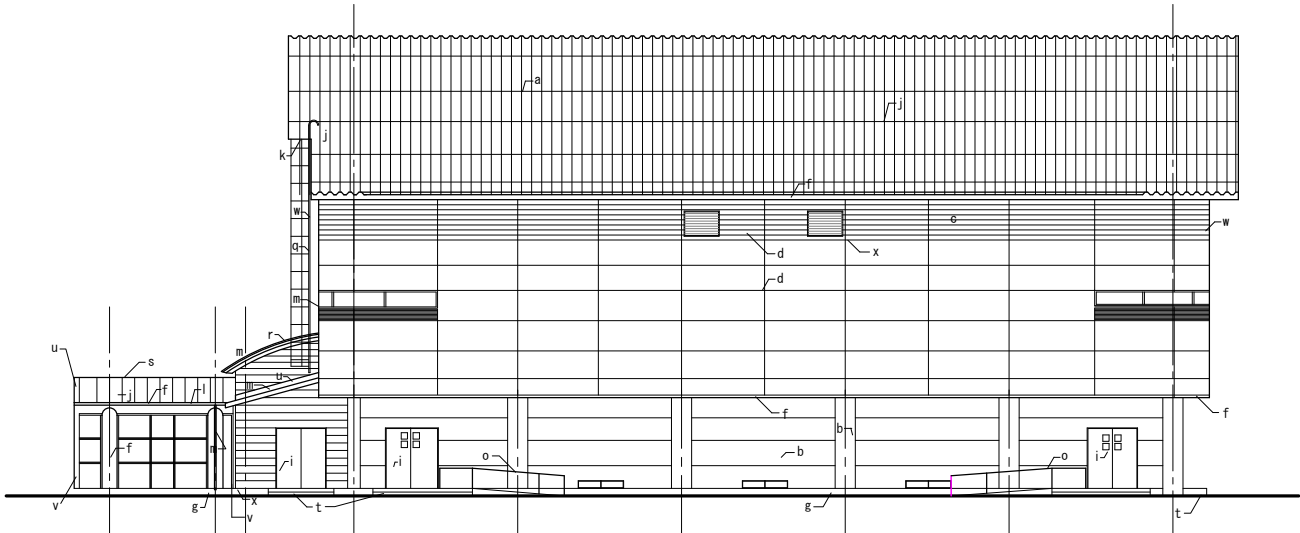
特記事項	長野県伊那市高遠町西高遠1649-1		TEL: 0265-94-3878 E-mail: jcf00420nifty.com		工事名		管理番号		
	 清水設計事務所 一級建築士事務所登録(伊那)H第14153号 管理建築士 一級建築士登録第117275号		構造設計一級建築士 第1987号 清水 裕 明		令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事		2608		
					図名		縮尺: A1版		
					断面図		1/25, 1/40, 1/50		
						図面番号		B-05	

凡 例	
	仮設足場：くさび式足場 特記外W=900
	昇降階段（QL～足場再上床迄）各1か所設置

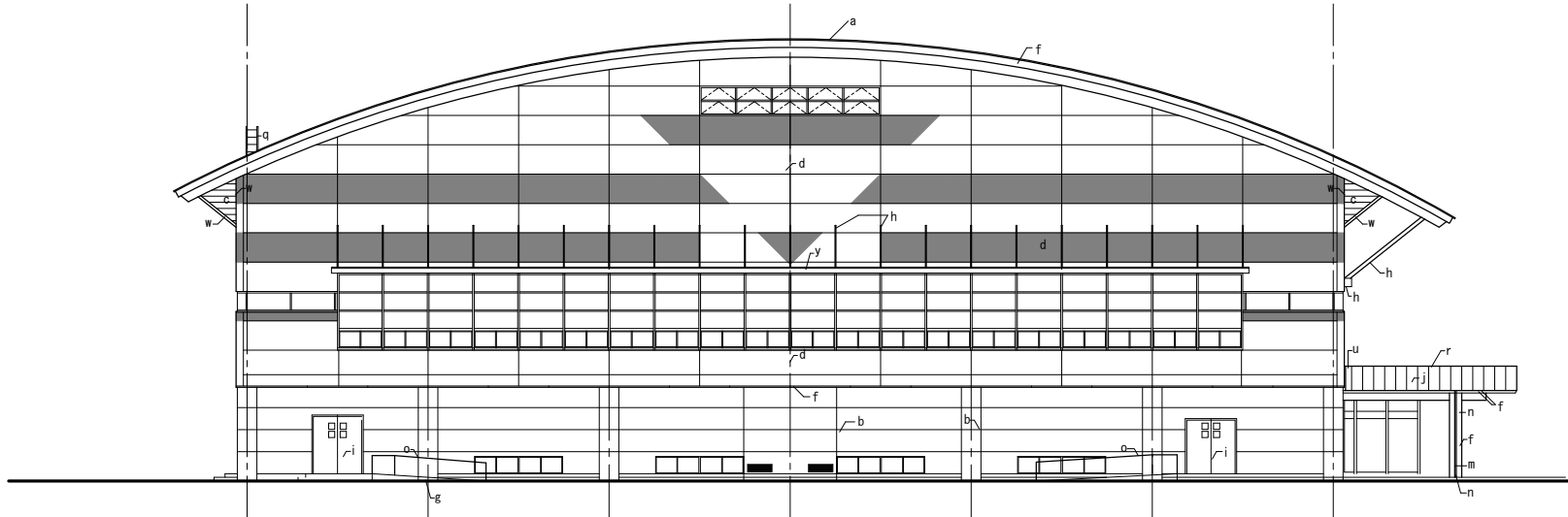


特記事項	長野県伊那市高遠町西高遠1649-1		TEL:0265-94-3878	工事名 令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事	管理番号
	 清水設計事務所		E-mail:jcf00420nifty.com		
			構造設計一級建築士 第1987号		
		清水 裕 明	図名 サブアリーナ 平面図 天井伏図 仮設計画図	縮尺：A1版 1/150	2608 図面番号 C-01
A1版:100%、A2版:71%、A3版:50%					

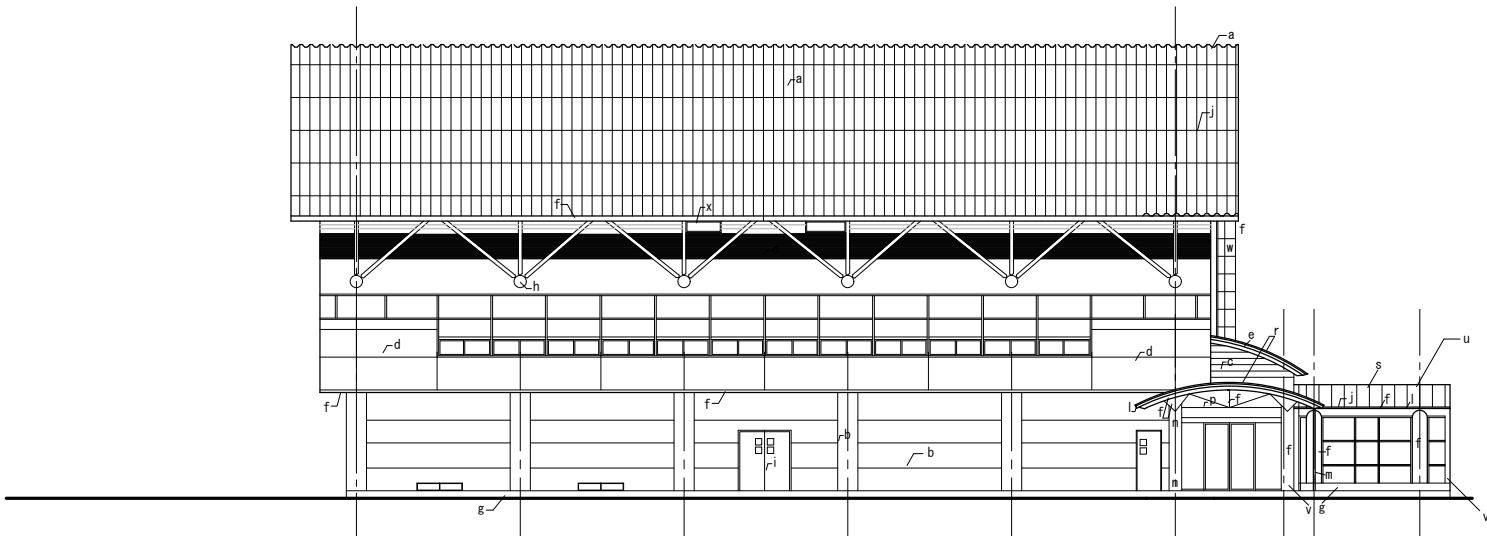
凡例			
a	G L 鋼板 t=0.8 折版 H=166ハゼ フネンエース	o	手スリ：ステンレスSUS304HL34t手スリ7.2千
b	塗装合板型枠コンクリート打放シ セバ穴面内仕上 目地切	p	館名文字（伊那市民体育館）ステンレス箱文字250×250
c	押出成形セメント板t=15横張 透湿防水シート張、透湿防水型塗料塗	q	ステンレスタラップ
d	押出成形セメント板t=60横張 ワイドパネル 1200,900 ウレタン樹脂塗装	r	G L 鋼板 t=0.4 縦葺屋根
e	G L 鋼板 t=0.8 折版葺 H=166ハゼ フネンエース	s	G L 鋼板 t=04 縦ハゼ葺き
f	水切：無機質塗装鋼板 t=1.6	t	モルタル塗金ゴテ仕上、段鼻タイル100角
g	コンクリート打放シ、シリコン系撥水材吹付	u	水切、雨押エ：G L 鋼板 t=0.4加工
h	スチールパイプ加工エ-フッ素樹脂塗装	v	アルミEXP、金物（外部壁）
i	スチール戸-フッ素樹脂塗装、ツヤ消	w	アルミジョイント金物
j	雪止め金物L 50*50*4 支持金物@50	x	アルミ水切
k	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）前高130	y	庇：無機質塗装鋼板パネルt=1.6
l	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）アーキスケア	z	軒先雪止
m	縦樋：ステンレス80 硬質塩化ビニル樹脂（亜鉛処理スチール芯）		
n	ステンレス巾木、ステンレス帯SUS304		



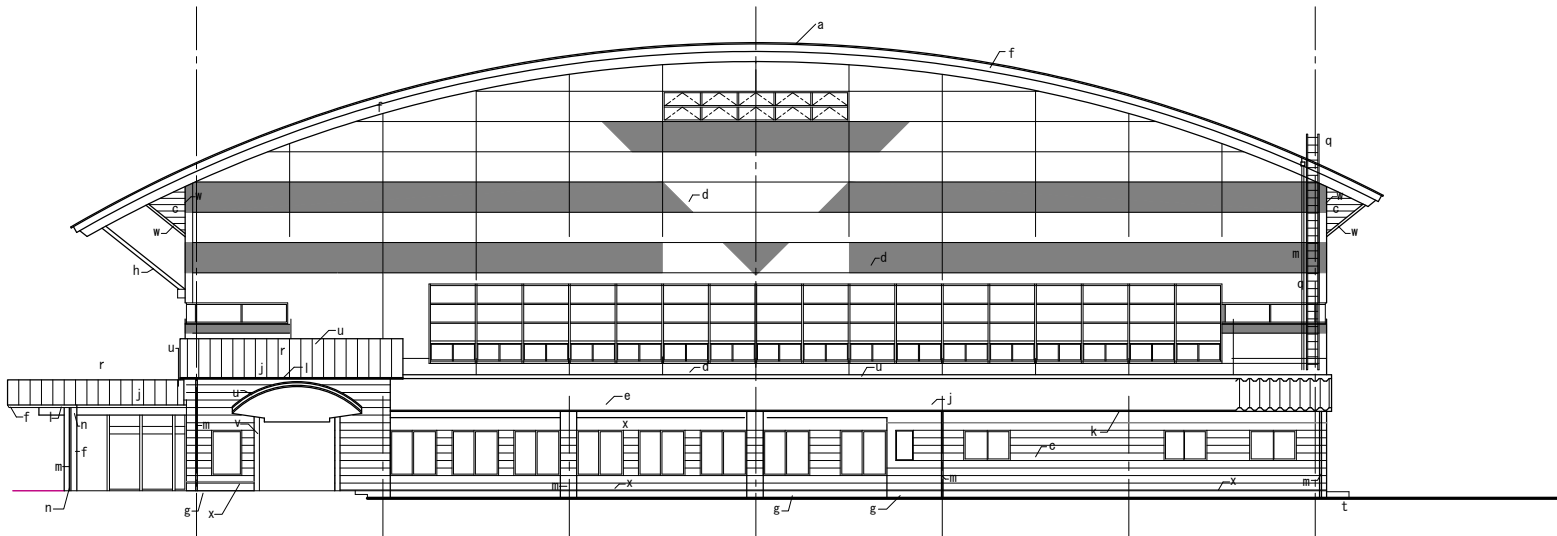
西立面図 S=1/150



南立面図 S=1/150

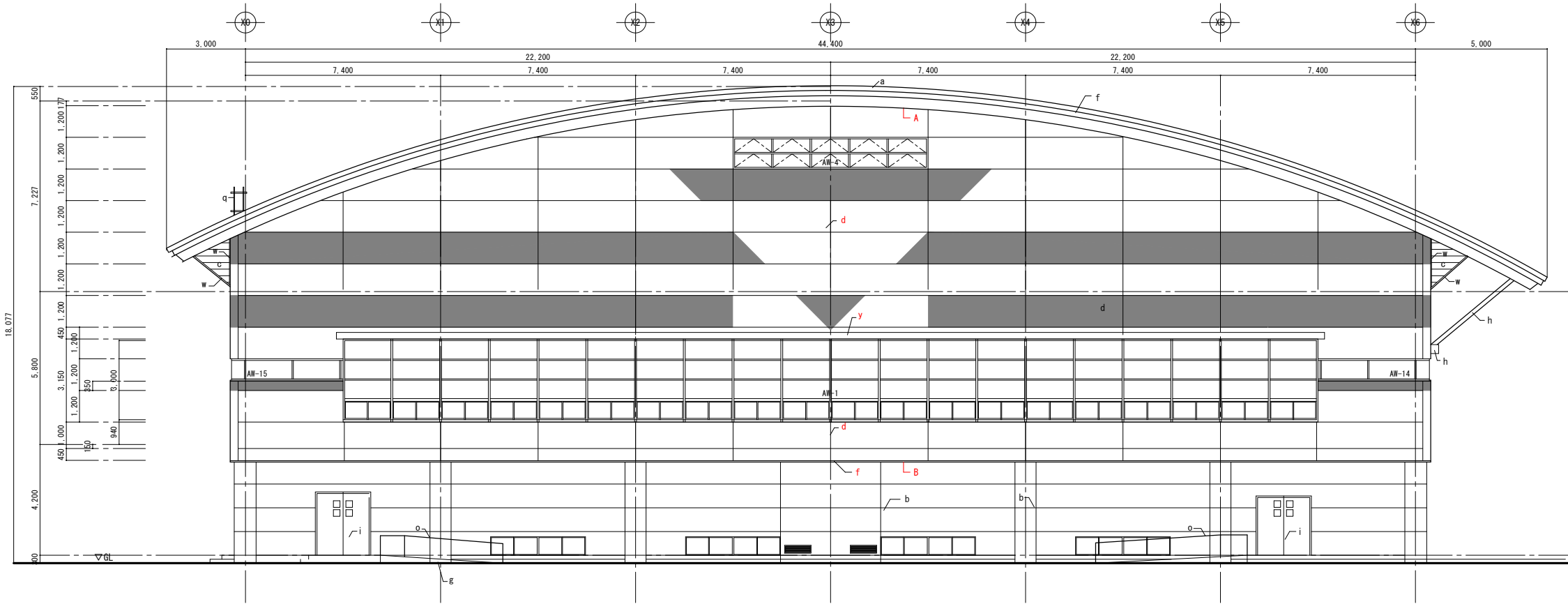


東立面図 S=1/150

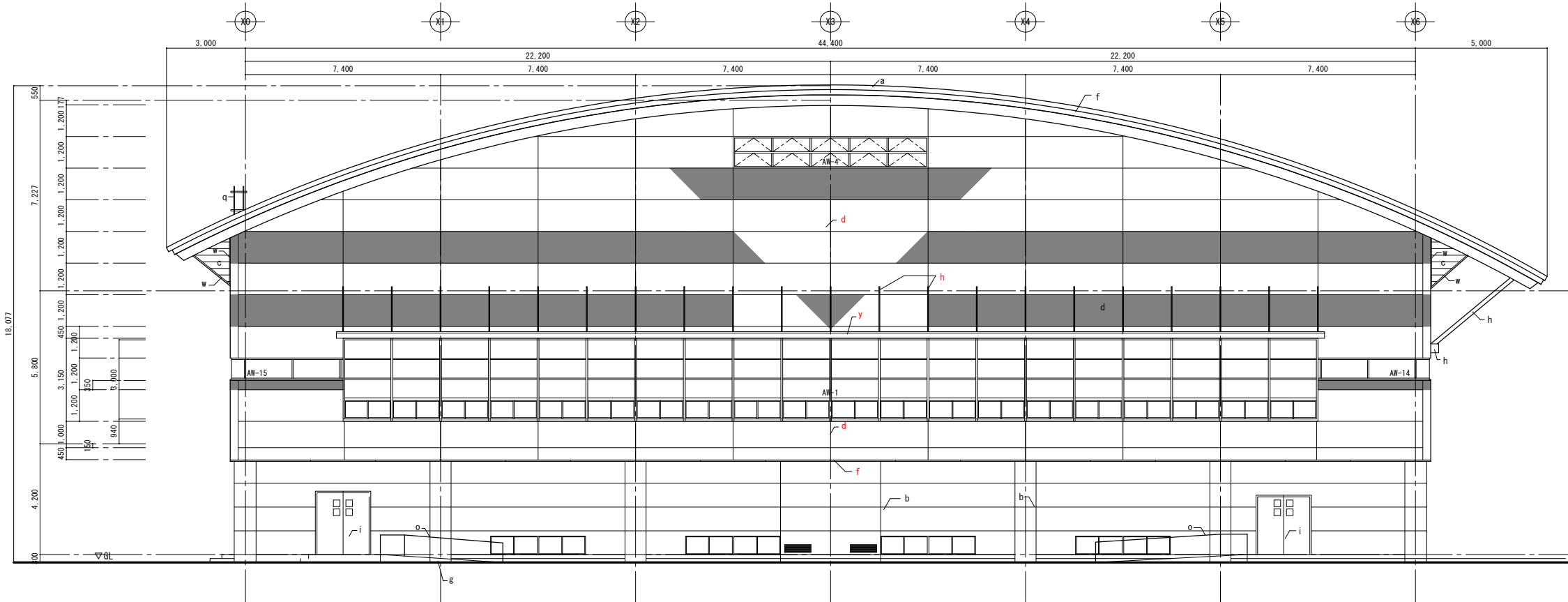


北立面図 S=1/150

特記事項	長野県伊那市高遠町西高遠1649-1		TEL: 0265-94-3878	工事名 令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事	管理番号 2608
			E-mail: jcf00420nifty.com		
	 清水設計事務所		構造設計一級建築士	図名 サブアリーナ	縮尺: A1版
	一級建築士事務所登録(伊那)H第14153号		第1987号		
	管理建築士 一級建築士登録第117275号		清水裕明		
			既存立面図	1/150	図面番号 C-02



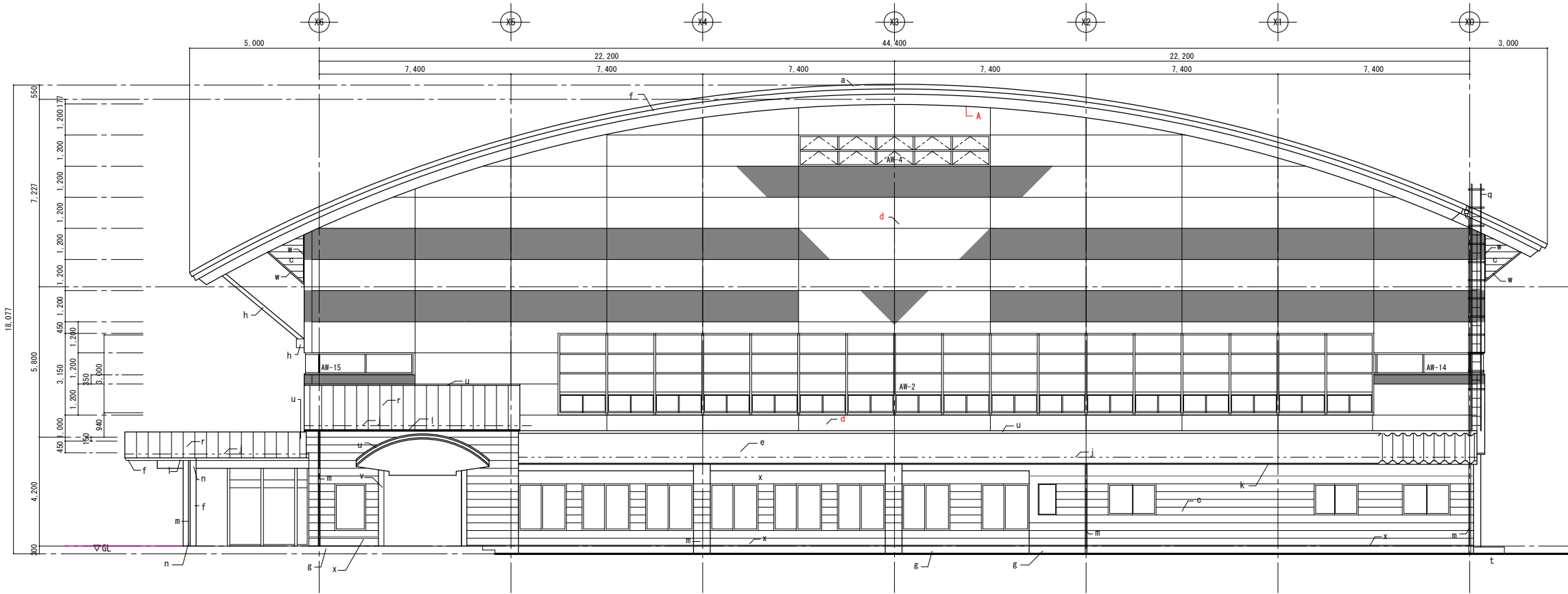
改修南立面図 S=1/100



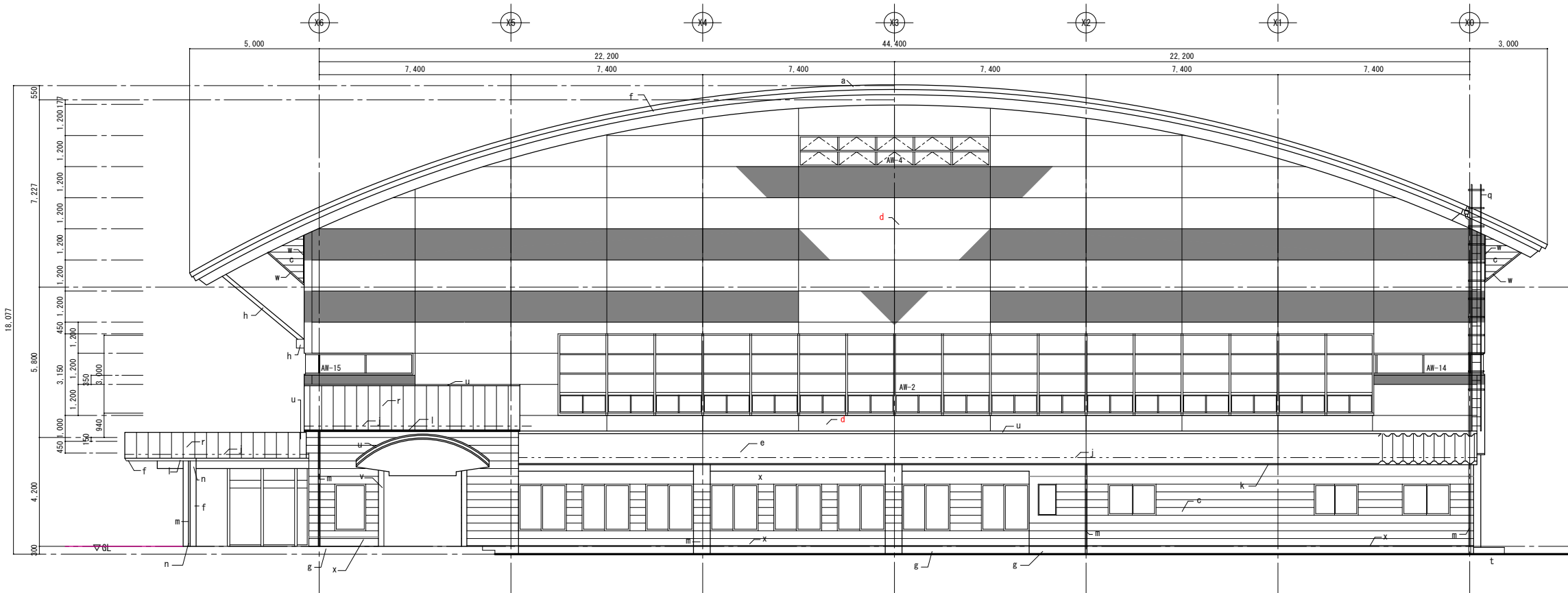
既存南立面図 S=1/100

凡例（改修）	
d	押出成形セメント板t=60横張 DP塗替え （DP：B-1種）
f	水切：無機質塗装鋼板t=1.6 DP塗替え （DP：A種） 水抜き穴開け（8φ#500）
y	底跡カバー：GL鋼板t=0.6加工
A	軒天：ケイカル板 t=6 目透し EP塗替え （EP：B種） ケイカル板欠損部（角欠け5cm程度4か所）補修
B	軒天：ケイカル板 t=6 目透し EP塗替え （EP：B種）
その他改修	
1. 押出成形セメント板目地シーリング打替え（縦横共）	
2. サッシ廻りシーリング打替え	
3. サッシ（AW-1, 4, 14, 15）方立廻りシーリング打	

凡例（既存）	
a	G L 鋼板 t=0.8 折版 H=166ハゼ フネンエース
b	塗装合板型枠コンクリート打放シ セバ穴面内仕上 目地切
c	押出成形セメント板t=15横張 透湿防水シート張、透湿防水型塗料塗
d	押出成形セメント板t=60横張 ワイドパネル 1200, 900 ウレタン樹脂塗装
e	G L 鋼板 t=0.8 折版葺 H=166ハゼ フネンエース
f	水切：無機質塗装鋼板 t=1.6
g	コンクリート打放シ、シリコン系撥水材吹付
h	スチールパイプ加工-フッ素樹脂塗装【撤去】
i	スチール戸-フッ素樹脂塗装、ツヤ消
j	雪止め金物L 50*50*4 支持金物φ50
k	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）前高130
l	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）アーキスケア
m	縦樋：ステンレス80 硬質塩化ビニル樹脂（垂鉛処理スチール芯）
n	ステンレス巾木、ステンレス帯SUS304
o	手スリ：ステンレスSUS304HL34t手スリ7.2子
p	館名文字（伊那市民体育館）ステンレス箱文字250×250
q	ステンレスタラップ
r	G L 鋼板 t=0.4 縦葺屋根
s	G L 鋼板 t=04 縦ハゼ葺き
t	モルタル塗金ゴテ仕上、段鼻タイル100角
u	水切、雨押工：G L 鋼板 t=0.4加工
v	アルミEXP、金物（外部壁）
w	アルミジョイント金物
x	アルミ水切
y	庇：無機質塗装鋼板パネルt=1.6【撤去】
z	軒先雪止



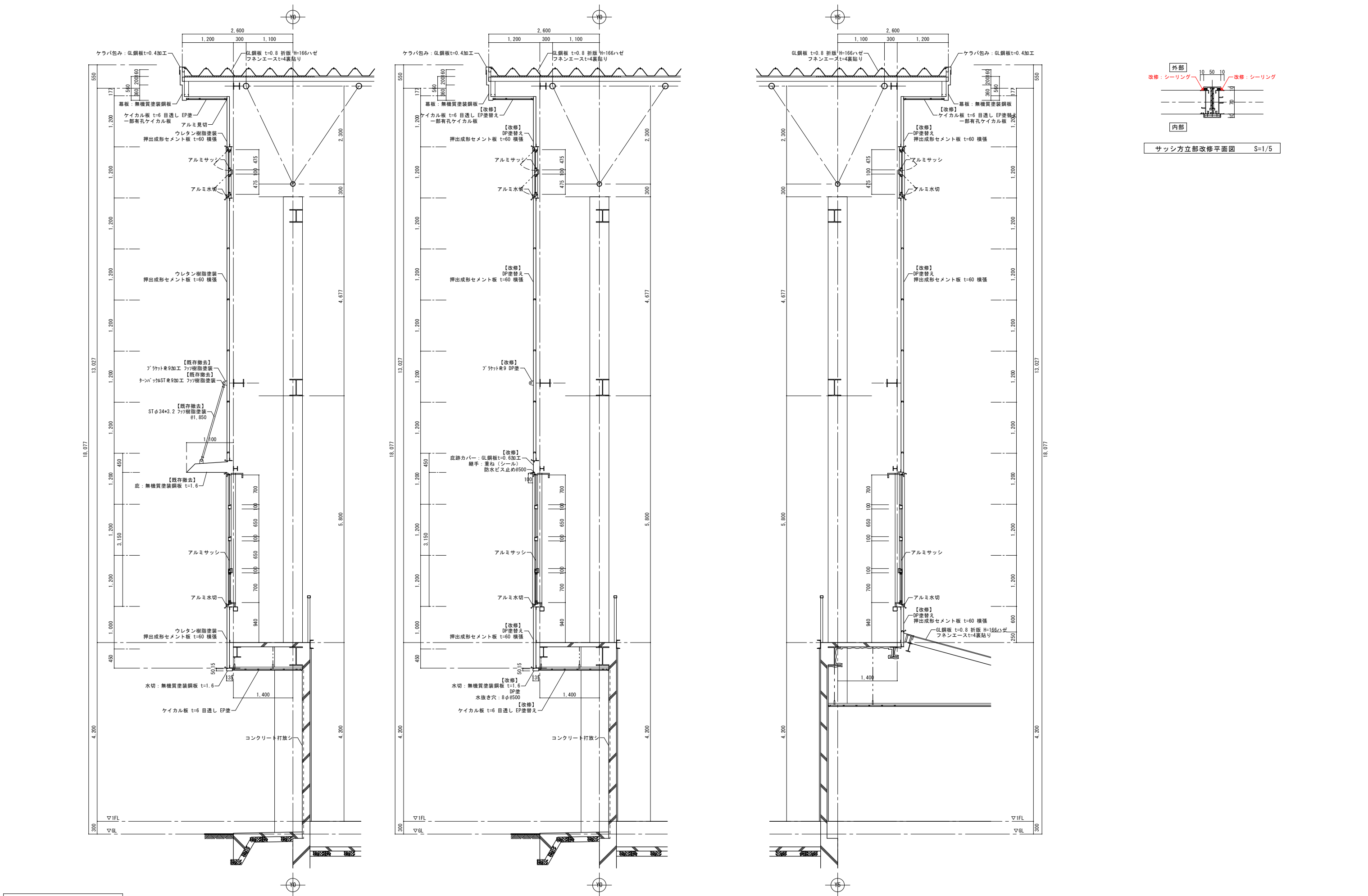
改修北立面図 S=1/100



既存北立面図 S=1/100

凡例（改修）	
d	押出成形セメント板t=60横張 DP塗替え（DP：B-1種）
A	軒天：ケイカル板 t=6 目透し EP塗替え（EP：B種）
その他改修	
1. 押出成形セメント板目地シーリング打替え（縦横共）	
2. サッシ廻りシーリング打替え	
3. サッシ（AW-2, 4, 14, 15）方立廻りシーリング打	

凡例（既存）	
a	G L 鋼板 t=0. 8 折版 H=166ハゼ フネンエース
b	塗装合板型枠コンクリート打放シ セバ穴面内仕上 目地切
c	押出成形セメント板t=15横張 透湿防水シート張、透湿防水型塗料塗
d	押出成形セメント板t=60横張 ワイドパネル 1200, 900 ウレタン樹脂塗装
e	G L 鋼板 t=0. 8 折版葺 H=166ハゼ フネンエース
f	水切：無機質塗装鋼板 t=1. 6
g	コンクリート打放シ、シリコン系撥水材吹付
h	スチールパイプ加工-フッ素樹脂塗装【撤去】
i	スチール戸-フッ素樹脂塗装、ツヤ消
j	雪止め金物L 50*50*4 支持金物φ50
k	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）前高130
l	軒樋：硬質塩化ビニル樹脂（スチール芯）アーキスケア
m	縦樋：ステンレス80 硬質塩化ビニル樹脂（垂鉛処理スチール芯）
n	ステンレス巾木、ステンレス帯SUS304
o	手スリ：ステンレスSUS304HL34t手スリ7. 2子
p	館名文字（伊那市民体育館）ステンレス箱文字250×250
q	ステンレスタラップ
r	G L 鋼板 t=0. 4 縦葺屋根
s	G L 鋼板 t=04 縦ハゼ葺き
t	モルタル塗金ゴテ仕上、段鼻タイル100角
u	水切、雨押エ：G L 鋼板 t=0. 4加工
v	アルミEXP、金物（外部壁）
w	アルミジョイント金物
x	アルミ水切
y	庇：無機質塗装鋼板パネルt=1. 6【撤去】
z	軒先雪止



凡 例	
▲	シーリング（既存撤去、新設）

既存南側断面図 S=1/40

改修南側断面図 S=1/40

北側断面図 S=1/40

特記事項	長野県伊那市高遠町西高遠1649-1		TEL: 0265-94-3878	工事名 令和8年度 伊那市民体育館外壁ほか改修工事	管理番号 2608	
	E-mail: jcf00420@nifty.com		縮尺: A1版			
	清水設計事務所					
	構造設計一級建築士 第1987号 清水 裕 明					
一級建築士事務所登録(伊那)H第14153号		管理建築士 一級建築士登録第117275号		断面図 詳細図	1/40, 1/5	図面番号 C-05